

きらきら

今、ひとりひとりが…



主な内容

- ・特集～男女100人に聞きました。～
- ・「日本女性会議2000津」に参加して

上野市女性情報紙

創刊号

2001年

特集

男女100人

女性情報紙“きらきら”を創刊するにあたって、寒風が吹く中、編集スタッフが、地域における男女共同参画の実状を知るために街頭アンケートを実施しました。20代～60代以上の男女100人の方にご協力いただいた結果を報告します。

アンケート結果

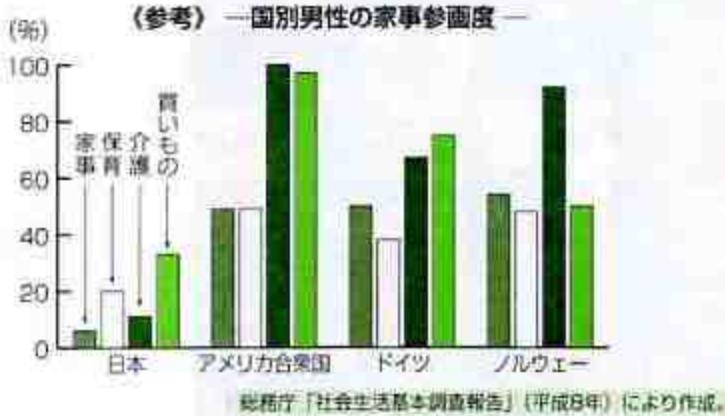
Q1 家事は主に誰がしていますか？

妻…64人 母…17人 祖母…8人
夫…2人 父…1人 他

つまり右のグラフのように家事をしているのは女性94%、男性3%となっています。



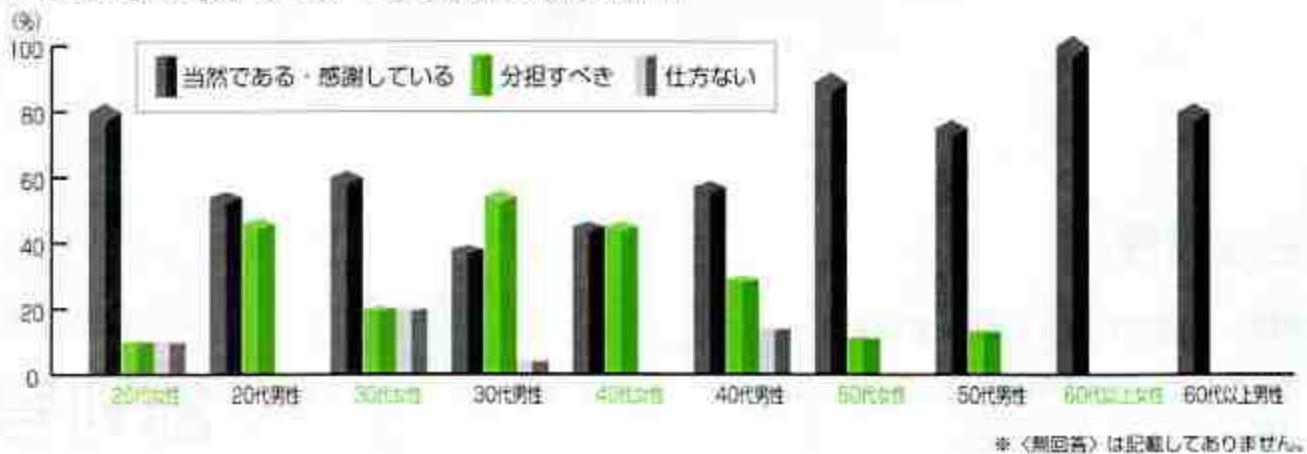
（参考）一国別男性の家事参画度



ちょっとお耳を!!

あるご家庭ではお父さんが家事をしているとの事。
「父が、定年で家族の中で余裕があるので家事をやってくれています。」
協力し合える家族ってすごいなあ～。
(インタビューより)

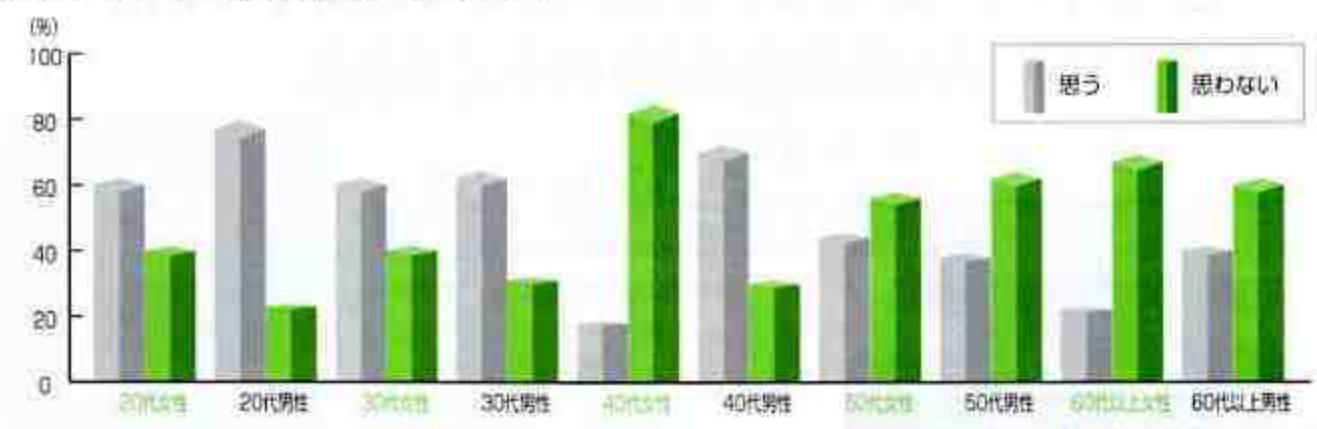
Q2 その事に関して、どう思いますか？



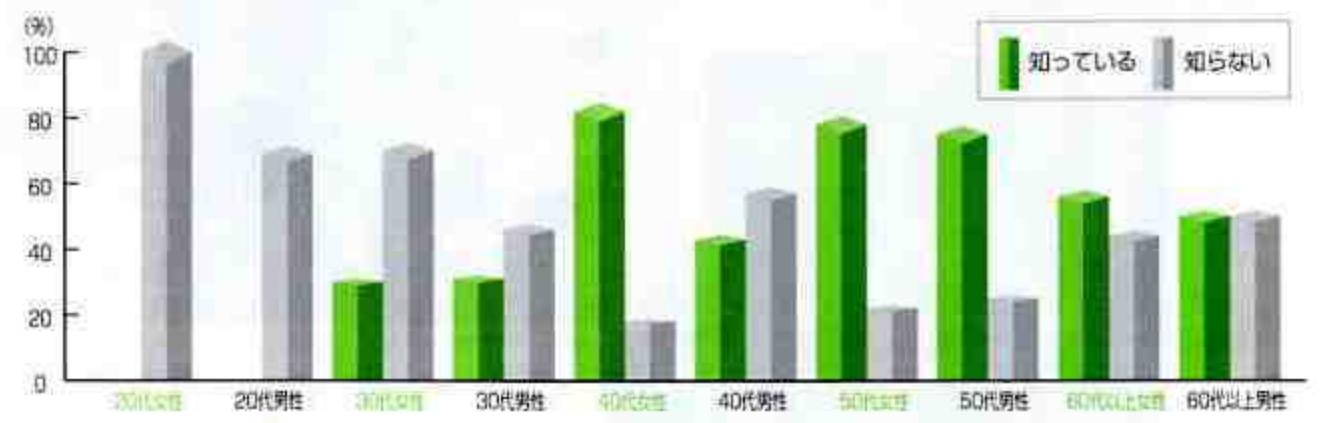
に聞きました。

—上野市内某スーパーにて—

Q3 男女平等だと思いますか？



Q4 男女共同参画という言葉を知っていますか？



男女共同参画とは

社会のいろいろなことを共に考え、共に社会に参加して作り上げていくことで、女の人も男の人もそれが自分らしく、生き生きと個性を発揮できる社会。

アンケートの結果から

アンケートの結果からもわかるように20代～30代の男性は家事は協力していくべきという意識も高く現実にやっている人もいました。60代以上の方は、女性も男性も、女性が家事をして当然だという意見が圧倒的でした。意外だったのは、20代女性が家事は女性がして当然と思っている人が多かったということです。性別役割分担意識が当地域の20代の女性に

強くあるということでした。年齢が上がると、男女共同参画という言葉を理解していても、実際は性別役割分担意識や女性への偏見が残っているようです。

今後、男女共同参画が社会に浸透していき、一人ひとりが、自分らしくいきいきと輝いて生きていきたいものです。



「日本女性会議2000 津」に参加して

— そうや！女も男もおなじ人間やんか —

(男女共同参画社会の実現のために)

このテーマは

2000年という橋渡しの年に開催されることから21世紀の日本の課題である一人ひとりの人権を保障し誰もがその人らしく生きられる社会を目指そうという意味が込められています。



実行委員として

中西 久美代

11月10・11日の2日間、三重県総合文化センターを主会場に延べ8000人も人が参加して開催された「日本女性会議」は、20世紀から21世紀へ女性の熱い想いをつなぐ、大変意義のある大会でした。様々な問題を抱えながらも「より良く生きる」ことを選択し、周囲を巻き込みながら行動する女性達を目のあたりにして、私も頑張らねばと強く思いました。

また約2年間、実行委員として関わらせてもらい、数多くの元気な女性との出会いがありました。その女性達からパワーをもらい、2年という長丁場を乗り越えることができました。この体験をこれから的人生に生かしていきたいと思います。



▲ この衣装で交流会の司会を（左が私）

全国から過去最高の3800人参加！

上野市からも32名参加し、有意義な2日間でした。

一人ひとりの熱き想いを21世紀に

参加者の声・声・声 ……



▲ 基調講演する落合恵子さん

基調講演「午後の居場所で—女と男の風景—」より

■「くもった鏡をふいてもふいても、くもって見える顔、それは自分の顔なのよ…」私達、一人一人が男だから、女だからという小さな世界に固執することなく、男女共同参画社会の確立に向けての担い手となりたい。(O・S)

■「わたしを生きる」ということは、自分の心に責任を持ち生活すること。それが「自分にこだわる」ことであるのかなあと考えてしまった。知識で分かっていても意識しないと実行は難しいと再確認した。(T・K)

■「あなた（私）があなた（私）を生きること」皆と同じ様ではなく、世界に私は一人しかいないのです。私が満足して生きる事にはだれにも迷惑はいらない。(T・G)

分科会より

■女性の労働価値はまだ認められない。女性の方も力をつけていかなければ…。

I・Tが普及すればするほど人員削減になるが、反面男女に関係なく実力のある人は能力を活かすことができる。

第2分科会 一労働一 (M・H)

■国の安全な野菜を安心して、安くておいしく食べてもらおう！昔の暗いイメージの農村でなく、いろんな場に出て吸収し、自分を磨き、力をつけていこう。

第3分科会 一農山漁村一 (M・M)

■21世紀はボーダーをつくらない。社会の変化は子育ての変化。家庭は社会の一一番小さい単位…。男性も女性も一緒に子育てできたらいいな。

第4分科会 一子育て一 (Y・Y)

■子育て後の自分の生き方を見直し、立て直す。自分が変わること、自分で変えること、「今」一人ひとりの生き方が問われるのではないでしょうか…？何だって一人から始まる！！

第6分科会 一メンタルケア一 (S・S)

■男味一計画に基づいて進める。

女味一現況を見て柔軟に対応していく。

21世紀は女味を出していこう。

第7分科会 一男性一 (Y・M)



こんにちは！女性政策課です。

女性政策課は、平成9年7月に誕生しました。

女性政策課では、女性が男性と共に、自分らしく、安心していきいきと暮らせる社会、「男女共同参画社会」の実現をめざしています。

平成12年3月には、計画的に事業を進めていくために、「うえの男女共同参画プラン」を策定しました。

プランは、「一人ひとりが尊重される男女共同参画社会の実現」をめざし、



1. 真の男女共同参画社会を支える意識変革
2. あらゆる分野への男女共同参画の促進
3. 働き続けるための条件整備
4. 女性の健康と福祉の向上

と、4つの目標を掲げています。

市では、このプランに基づいて仕事を進めています。



● 平成12年度の女性政策課の主な仕事です ●

■上野市女性議会

女性の声をもっと市政に反映していくこうと、7月14日に女性議会を開き、公募の女性22名に議員を体験していただきました。



福祉や教育問題から

*DVまで、幅広い分野にわたり活発な質問や意見が出されました。

(女性議会報告書が少し残っています。欲しい方はご連絡ください。)

*DV（ドミティック・バイオレンス）…配偶者や恋人など、身近な人から受ける家庭内暴力のこと

■うえのフォーラム2001

「21世紀 ふみ出そう 自分らしい一步を！」をテーマに2月24日に、作家吉永みち子さんの講演やパネルディスカッション、展示などを行いました。

企画・運営されたのは、上野市女性ネットワーク会議の中の実行委員会の皆さんです。



■自己表現トレーニング講座

発言することが苦手な女性のために、フェミニスト・カウンセラーの指導で、自分らしく発言することを学びました。

■日本女性会議への参加

日本女性会議が今年度は津市で開催されたので、2日間バスを借りて参加しました。

(詳しくは、前項をご覧ください。)

■上野市女性ネットワーク会議

女性グループ及び個人がネットワークをつくり、お互いに男女共同参画の意識を高めていこうと、情報交換や研修を行っています。

■女性相談

日常生活の中で直面するさまざまな問題で悩んでいる女性のために、気軽に相談できる場として、女性相談を開いています。

日時 毎月第1木曜日の午後1時～4時

場所 ふれあいプラザ3階相談室



■女性情報紙

今年初めて発行します。

編集委員は公募による市民の方にお願いしています。

■市職員研修

中堅の主幹、係長級職員を対象に男女共同参画の意識を高めるための研修を実施しました。





上野市女性ネットワーク会議に入りませんか。

上野市の女性団体及び個人が学習し、情報交換するなかで、力をつけて、女性の地位向上をめざそうと、現在45団体と個人会員5人が登録加入しています。

今年度は3回のグループ討議（男女共同参画、環境、教育）と三重大学の目崎茂和さんを講師に「女性からの地域づくりを！」をテーマに研修しました。興味のある方、入会、お待ちしています。



お申し込みは女性政策課へ。

きらきら 伝言板

袋 煮

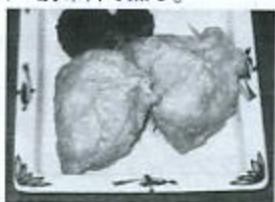
材 料 [4人分]

寿司あげ	4枚	しょうゆ	大さじ1
鶏ミンチ	40g	砂糖	大さじ1/2
卵	1個	みりん	小さじ1
生しいたけ		だし汁	適量
人参			
さやいんげん	各20g		
糸こんにゃく			
妻楊子	4本		

作 り 方

- ①寿司あげは一方を切って袋を作り、熱湯で油抜きする。
- ②生しいたけ・人参・さやいんげん・ゆがいた糸こんにゃくは粗みじんに切る。
- ③②に鶏ミンチ、卵をいれて、混ぜたものを寿司あげにつめ妻楊子で止め、★の調味料で煮る。

=にんじんクラブ・藤田豊子さん 提供 =



クッキング編

エコ料理

だしを出した昆布と花かつおを利用して

昆布のつくだ煮

作 り 方

- ①だし昆布は、2cmぐらいの角切り、水に酢を入れて柔らかくなるまで炊く。
- ②しめじは洗って、石づきを取り①に入れ、砂糖、しょうゆ、酒を入れて炊き、煮汁がなくなる少し前に刺身じょうゆを少々入れて炊き、火を止める。

ワンポイント

- ・お酢を入れること
- ・仕上げに刺身じょうゆを入れるときれい

花かつおのふりかけ

作 り 方

- ①花かつおは、レンジでよくかわかして手でもんでおく。
- ②青のり、白ごま、乾燥の小さな干しえびをまぜるとふりかけになる。

=にんじんクラブ・藤井英子さん 提供 =

シリーズ

素敵な人

昔の女の手の技を今に！

～ちりめん細工の復元・創作～ 水口 婦子さん

退職後の遊び心から、昨年は「縮緬の袋もの」（文化出版局刊）という本を出版されるに至った水口さんは、とても小柄な方である。

古書市や骨董市に古作や古い縮緬を求めて足しげく通ったそうだ。

古色の手技の修得者に教えを乞い、偶然のことから、型紙を入手することに。

そして、その「切り嵌め細工」の手法を掘り起こし、よみがえらせた。「多くの人の出会いを求めている内に集まりましてな。」とおっしゃる。水口さんの作品は、古布とは思えぬ鮮やかな色合いで、どれも



古い縮緬が使われている。中は和紙で裏打ちされていて、口を閉めると動物、花、人形…などの袋になる。

これら趣味の縮緬細工が大阪心斎橋の店のディスプレイにと。そのことが転機になりましたかと尋ねると、「ある人に、人がお金を出したいという心をくすぐるような作品をといわれたことですか。」

これからは、「からくり」ものをやりたいというお話し。まだまだ探究心は尽きない様である。

=上野市在住。縮緬細工もの「はなぎれ会」主宰。
平成8年度三重県文化奨励賞受賞。=

“うえのフォーラム2001”開催 !!

2月24日(土)市内のホテルで女性ネットワーク会議の中の実行委員会が企画運営して、みだしのフォーラムが開かれました。



パネルディスカッション
「本音で話そう—わが家の場合—」



講演「自分らしく生きるために」
ノンフィクション作家 吉永みち子さん



伊賀女性の会による「少子化」の
展示発表。展示参加は10団体

情報紙の名前
「きらきら」としました。

「桜梅桃李…。」という言葉が好き!!
それぞれ可憐に咲き使命を果たしながら人々の心を和ませてくれる花・花・花。
一人ひとりが 今、居る場所で自分らしく生き、自分らしく「きらきら」と輝いていける21世紀でありたい…。

表紙の写真は
水口婦子さんの作品で

「指抜き五十変化」です。

手作りの刺繡で、復元されたものです。

編集後記

21世紀は男女の差別なく、一人ひとりを大切にする平和な世紀を願い行動の一歩!さらなる一步を!!

編集スタッフとなり不慣れな事に四苦八苦。

百年のスタートの時に創刊号に携わることができ、又素敵な人との出会いに感謝、感謝…。

【ボランティア編集員】

佐藤せつ子 広出さゆり 百本留美 安屋宣子

